

Annual Report 2015



FACE to FUKUSHIが 活動し続ける理由を、ご説明します。

現状

多様化、複雑化する社会課題

現代社会では、障害者、高齢者、子どもに加え、
発達障害、生活困窮、ニート、ひきこもり、不登校など、
社会課題が多様化しています。
さらには、高齢障害者や、生活困窮世帯の不登校児など、
課題が複雑化しています。



課題

困っている人を支える人材の不足

そこで 日本のFUKUSHIを世界最高のWelfareにするため、
誰もが地域で当たり前で生きることができる社会をつくるため、
福祉の未来をつくる若者(フクシカ)を育て続ける。

これが、私たちが活動し続ける理由です。



フクシカ
福祉の未来を
つくる若者



アナタとワタシのフクシのアシタ

FACE to FUKUSHI

Annual Report 2015

目次



3

全国から福祉法人が集結！
福祉の就職フェアの開催



7

全国各地でつながりを生み出し続ける
全国若手福祉従事者
ネットワークフォーラムの開催



9

最先端の福祉を学ぶ3日間
集団型次世代リーダー育成
プログラムの実施



11

新卒求人サイトをOPEN
その他の活動紹介



13

多様な福祉人材を生みだす1年に
2016年度への展望



1. 福祉の就職フェアの開催

全国から26法人が東京に集結。
初の東京開催を実現。



2016新卒向け 全国FUKUSHI就職フェア

成果

- ・来場者数**109**名
- ・出展法人数**26**法人
- ・ブース平均訪問者数**15.1**名
- ・内定者数**15**名

詳しくは P.4

約300名の大学生が参加。
福祉の就活に、新たな風を。



2017新卒向け FUKUSHI就職フェア

成果

- ・来場者数**274**名
- ・出展法人数**16**法人
- ・ブース平均訪問者数**55.4**名

詳しくは P.5

2016新卒向け

全国FUKUSHI就職フェア

2015
8/2
日

全国から26法人が参加し、
100名を超える大学生との出会いを作る。
地方の最先端の福祉への流れを生み出した。

TOPIX

- ・FACE to FUKUSHIとしては初めて東京で就職フェアを開催しました。合同説明会という形式も初です。
- ・北海道から沖縄まで、全国から26法人が東京に集結しました。
- ・北海道、新潟、長崎など、地方での就職を決める学生も生まれました。



実施したイベント紹介

オープニングトーク
就職フェアへようこそ
～今、福祉がオモシロイ～

共同代表の河内が福祉の仕事の面白さを学生に伝えました。「どこで働くかではなく、働いてから何をすることが大切だ」というメッセージを込めました。



就活セミナー
～働きつづける、自分にあった
福祉法人の選び方～

元人事から伝わるエントリーシートのコツを伝授。就職活動に参考にしようと、真剣にメモを取っていました。



業界初!? カジュアルなカフェテリア形式の
ブース型会社説明会

学生も出展法人もスーツ禁止。カジュアルな雰囲気、リラックスして話ができていました。



出展法人も学生も
ごちゃまぜになった大交流会!

ブースでは話し切れなかった本音を聞いたり、学生同士で情報交換したり、さまざまな会話が生まれました。



常時行った取り組み

FUKUSHI MARKET
～おみやげに、法人の魅力の
詰まったパンフレットを。～

全国の作業所で作られた商品の販売や、出展法人のパンフレットを並べ、見たり食べたりして、福祉の世界を楽しみました。



広報ツール

Webサイト


<http://f2f.or.jp/fair2015/>

チラシ



1. 福祉の就職フェアの開催

2017新卒向け

FUKUSHI就職フェア

2016
3/21
月・祝

約300名の大学生が参加。

福祉の仕事の興味を深めるため、新たな試みも。

TOPIX

- ・約300名の大学生が参加し、福祉就職フェアへの期待の高さが見られました。
- ・就活イベントを事前に実施して、福祉の仕事の興味を深める機会を作りました。
- ・全出展法人を事前に取材、求人記事を作成し、WEBからの求人募集を行いました。

実施したイベント紹介

オープニングメッセージ

共同代表の2人から学生へのメッセージ。福祉の可能性と魅力について伝えました。



出展法人ピッチトーク

1法人1スライド30秒のプレゼンテーション。全出展法人の仕事をダイジェストで紹介しました。



ブース型会社説明会

カジュアルな雰囲気でも、楽しく、出展法人との対話が弾んでいました。1日に100名を超える学生が着席するブースもありました。



福祉のキャリアトークショー

内定者、若手職員、人事担当、管理職と多彩な立場の人のトークを繰り広げました。

100名近い学生が参加し、「現場の声を聞きたい」という学生の思いが伝わってきました。



同時開催の特別プログラム

FUKUSHI MAKERS SUMMIT ～福祉に変革を起こせ！～



スペシャルゲストを迎え、福祉を良くしたい、熱い思いを持った学生とのクロストークを繰り広げ、これからの福祉に求められる人材とは何かを考える時間となりました。

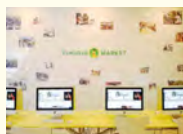
【ゲスト】

飯田大輔氏(株式会社恋する豚研究所代表取締役)
堀田聰子氏(国際医療福祉大学院教授)

常時行った取り組み

FUKUSHI MARKET

福祉作業所のカフェが出店。ドリンクを飲みながら、求人情報を検索したり、学生同士の情報交換をしたり、出展法人との説明の合間に思い思いの時間を過ごしていました。



広報ツール

Webサイト



<http://fukushigoto.f2f.or.jp/fair201603/>

チラシ



就職フェアに関連して開催した、福祉の就活イベント

FUKUSHI MAKERS SUMMIT vol.001
～福祉の未来の話をしよう～

法政大学教授の湯浅誠氏をゲストに迎えたFUKUSHI MAKERS SUMMIT 第一弾。学生同士の議論が弾み、会場全体が福祉の話で盛り上がりました。
〔2016年2月18日(木)開催／参加者25名〕

福祉・介護の仕事が気になる大学生のための、
フクシのはたらくセカイ 就活セミナー

株式会社Join for Kaigoの秋本可愛氏による講演、先輩社員トークなど、多彩なプログラムで、福祉の仕事のリアルを知れる機会にしました。
〔2016年2月24日(木)開催／参加者35名／カイゴジョブ学生版との共同企画〕

パラリンピック競技を体験！
現役選手とLet'sポッチャ！！

2020年東京パラリンピックに向けて、ポッチャを体験。現役選手と一緒に試合をしながら、障害者スポーツのリアルを体験しました。
〔2016年3月5日(土)開催／参加者11名〕

就職フェアの出展法人様から寄せられたメッセージ

ブース訪問者数は120名、うちエントリーは
20名と実績としても充分でした。

大学生が企画運営に携わるこの就職フェアは、**よくある合説とは全く別モノ**でした。スーツを着ている学生は珍しく私服が殆どで、ブースの雰囲気も明るく柔らかい。そのせいもあってか、**学生との距離も近いように思えました**。

こうした場で、自分達を感じている福祉の可能性を、全国の魅力的な団体と一緒に、これから福祉を担う世代へと伝えられたことに感謝したいです。

ブース訪問者数は120名、うちエントリーは20名と実績としても充分でした。これからも**福祉の仕事の面白さを次世代へと伝えていく場**をFACE to FUKUSHIさんにはつくってもらいたいです。



社会福祉法人福祉楽団
(千葉県)

地方の法人も出てみる価値あり。

8月のフェアにおいて1名、平成29年4月より入職が決定。3月のフェアにおいても**50名の学生と話ができて、8名が職場見学**に來られました。**驚きは地元でない人が4名もいた**ということです。

率直な感想は、本当にやりたいことが見つければ地方でも人は来てくれるということ。私たちの法人は2年前に合併し、その中で議論をし法人理念をそのまま法人名にしました。その思いやこれからやりたい事、私たちが目指していることなどを話しているうちに、会場の雰囲気がより一層熱を帯び**説明している側も聞いている側も一体感を持ったフェアになったのではないかと**思います。

「フクシはおもしろい」をテーマとして全国の法人が熱意のある説明をし、それを真剣に聞く学生の姿。学生の未来を決める場、業界の未来を創る場としての取組と感じており今後も継続して参加します。

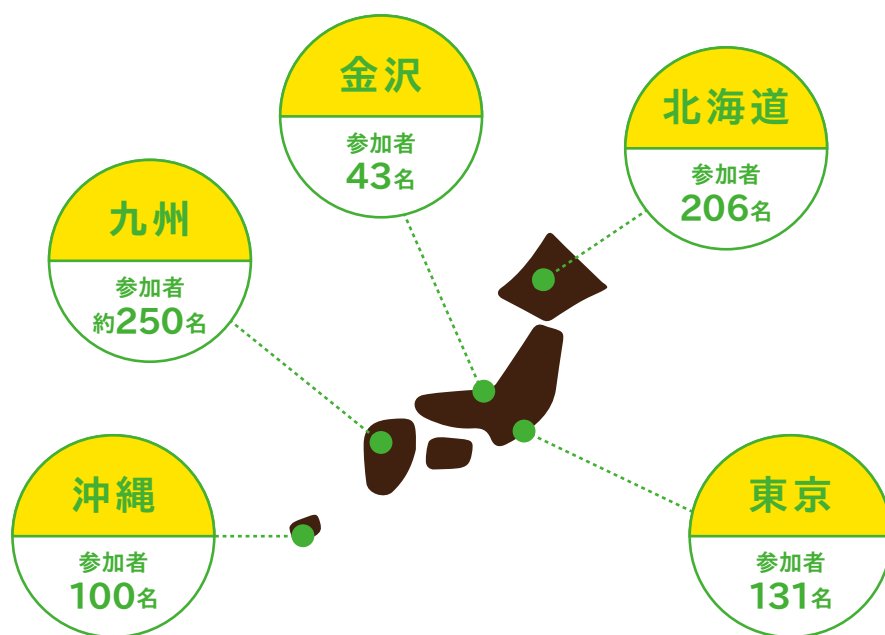


社会福祉法人みんなでき
(新潟県)

2. 全国若手福祉従事者ネットワークフォーラムの開催

全国5か所、約800人の 若手福祉従事者が参加。

今年度は東京で全国の福祉従事者を集めたフォーラムの開催から、各地の特性に合わせて、アート、福祉人材育成、社会起業、専門的な支援など、様々なテーマでフォーラムを開催しました。



北海道

北海道アールブリュット・フォーラム

介護・福祉人材不足が顕在化している時代だからこそ、福祉現場で働く人には、アールブリュットを通じて自分たちの専門性や想いと
の交差点を探してもらう場として開催しました。

また、福祉に関心のない方には芸術文化という切り口から、福祉現場の豊かさを知ってもらう契機になりました。

〔2016年2月27日(土)開催／参加者206名〕

主催：北海道アールブリュットネットワーク協議会・北海道医療大学



金沢

SOCIAL BUSINESS MEET UP

～みんなで考えるこれからのシゴト～

“まちづくり”や“教育”、“福祉”など、様々な分野で活動されているゲストをお呼びし、現在の活動をご紹介いただきながら、大事にしている“視点”についてお話しいただきました。さらに参加者同士でのダイアログも行いました。

〔2016年3月5日(土)開催／参加者43名〕

主催：金沢学生のまち市民交流館運営会議



東京

福祉人材確保戦略フォーラム ～これからの「福祉人材」の話をしよう～

様々な立場の方から「これからの福祉人材」に求められることや、福祉人材確保に向けての実践報告などを行い、人材確保について考える機会となりました。

〔2015年8月1日(土)開催／参加者131名〕

【ゲスト】

- ・野沢和弘氏(毎日新聞論説委員)
- ・古都賢一氏(独立行政法人国立病院機構副理事長)
- ・厚生労働省 福祉人材確保対策室
- ・岡勇樹氏(NPO法人Ubdobe代表理事)
- ・坂田祐一氏(株式会社リクルートキャリアHELPMAN! JAPAN事業推進ユニット ユニット長)



Webサイト



<http://f2f.or.jp/forum2015/>

九州

九州ネットワークフォーラム2015 ～これからの福祉を担うみんなのフォーラム～

つながりと希望、障がい者の結婚相談、障がい者アート、行動障害のある人への支援、家族支援、就労支援など、多彩な視点を提供していきます。

〔2015年12月19日(土)・20日(日)開催／参加者約250名〕

事務局：九州若手福祉従事者ネットワーク事務局
NPO法人ライフサポートはる



沖縄

福祉を目指す学生の意識調査を通じて、 実習プログラムを再検討する

学生の福祉に対するイメージは周囲の声の影響が強く反映されていることがわかりました。また、学生が福祉現場や地域と接する機会が増えたことで、制度内だけでなく、自ら考えて行動する福祉を学生達から進めていけることを感じました。

〔2015年11月12日(木)・13日(金)開催／参加者100名〕

事務局：株式会社ルーツ



3. 集団型次世代リーダー育成プログラムの実施



出稽古ツアー

全国の最先端の福祉を 学び、語る3日間

北海道、関東、大阪の最先端の福祉を体験する
若手福祉従事者向け、集団型次世代リーダー育成プログラムです。



<http://f2f.or.jp/archives/972>

2015年度開催実績



【北海道コース】

「地方から日本の未来を考える」というテーマのもと、共生型の「まちづくり」の実践の視察・講話を通じて、地方が抱える課題に対する福祉法人の役割と、自団体への還元策を考えました。

〔2015年10月28日(木)～30日(土)／参加者6名〕

訪問先

社会福祉法人ゆうゆう



【関東コース】

「分野を超えた協力で、問題解決を図る。」というテーマのもと、「地域に生きる」を支えるために、医療との連携や、地域のネットワークづくりなどの実践の在り方を、ともに考えました。

〔2015年11月11日(木)～13日(土)／参加者6名〕

訪問先

社会福祉法人むそう
社会福祉法人福祉楽団
東京海上ビジネスサポート株式会社



【大阪コース】

「新たな社会課題に立ち向かう」というテーマのもと、制度外の様々な新しい支援の取り組みを知り、そこからヒントを得ると共に、これからの福祉法人の在り方を考えました。

〔2015年11月24日(木)～26日(土)／参加者4名〕

訪問先

NPO法人み・らいず／NPO法人ノーベル
NPO法人Homedor／NPO法人しゃらく

FUKUSHI就活ツアー

福祉を志す大学生が
福祉のセカイを知り、語る3日間

最先端の福祉の話を聞いたり、体験したりしながら
福祉のセカイを知る、合宿型の福祉体感ツアーです。



<https://fukushigoto.f2f.or.jp/real/291>

2015年度開催実績

2016年2月16日(火)～18日(木)／参加者20名

1日目
FUKUSHIを知る

第一線で活躍する経営者の話を聞き、多様な社会課題、福祉の世界を知る機会になりました。

2日目
FUKUSHIで働く

1日目で聞いた話を実際に体験。各々の興味ある拠点で体験した後、それぞれの体験を共有しました。

体験先

社会福祉法人つながり／NPO法人み・らいず
NPO法人サンフェイス／NPO法人Homedoor
NPO法人淡路プラッツ／NPO法人フェルマータ

3日目
OB・OGぶっちゃけトーク

身近な若手職員のトークを聞いて、福祉の仕事により具体的にしました。



4. その他の活動紹介

福祉法人向けコンサルティング

人材採用に課題を抱える福祉法人の広報コンサルティングを実施しました。

2015年度開催実績

(社福)みんなでいきる 新卒採用広報媒体制作

新潟県上越市に本部を構える(社福)みんなでいきる様の
新卒採用リーフレットとWEBサイト制作を行いました。

リーフレット



WEBサイト



取材風景



福祉の新卒求人情報サイト「フクシゴト」

福祉の仕事の魅力をほとんど伝える情報サイトを作成しました。

サイトコンテンツ

全国の面白い福祉法人の魅力を伝える「求人情報」

フクシゴトに掲載している全法人に取材を行い、
仕事のリアルを伝える求人記事を掲載しています。

福祉の仕事を見たり体験したりする「フクシのリアル」

働く人にフォーカスを当てた福祉人図鑑や
福祉を知れるイベント情報など、
求人以外のコンテンツも充実しています。

福祉人図鑑の例



トップページ



<https://fukushigoto.f2f.or.jp/>



人材確保研修会の企画・運営

福祉人材の採用力や育成力を高める研修会の企画やファシリテートを実施しました。

2015年度開催実績

2015年

- 8月22日(土) 宮城県東部地域自立支援協議会 「宮城県若手職員交流ワークショップ フクシナイトカフェ」(ワークショップ企画及び当日ファシリテート/宮城県多賀城市)
- 12月8日(火) 企画・広報研修in福祉 実践編(企画サポート及び当日ファシリテート/京都府)

2016年

- 2月12日(金) 人材が定着する!!リーダーが育つ職場作り講座(ワークショップ企画及び当日ファシリテート/滋賀県東近江市)
- 2月27日(土) INCLUSION FORUM in 阿賀野(ワークショップ企画及び当日ファシリテート/新潟県阿賀野市)
- 3月8～10日、15日 広報・プレゼン型インターンシップin FUKUSHI(企画サポート及び当日ファシリテート/京都府)



講演

「福祉人材確保」をテーマとした講演を全国各地で行いました。

2015年度開催実績

2015年

- 10月18日(日) 大妻女子大学 「フクシの魅力発見セミナー」(河内/東京都)
- 11月7日(土) 新潟県社会福祉協議会 「ふくしではたらくフォーラムinみなみうおぬま」(岩本/新潟県南魚沼市)
- 11月12日(土) 沖縄県立糸満青少年の家 「第5回沖縄県高・大・地域福祉連携研究会 こんな風に福祉を変えていきたいと思っています。特別講演」(河内/沖縄県)

2016年

- 1月30日(土) アルファ医療福祉専門学校「フクシの魅力発見セミナー」(河内/東京都)
- 2月12日(金) 人材が定着する!!リーダーが育つ職場作り講座(河内/滋賀県東近江市)
- 2月27日(土) INCLUSION FORUM in 阿賀野(岩本/新潟県阿賀野市)
- 3月16日(火) 沖縄県社会福祉協議会 学生・若手人材の確保および育成セミナー(河内/沖縄県)



メディア掲載実績

朝日新聞 「若者よ 福祉はオモシロイよ」 2015年7月9日朝刊
日本テレビ ZIP! 2015年8月3日



5. 2016年度への展望

2015年度活動の総括

福祉人材の確保・育成のための 多様なプログラムの提供

2015年度は、福祉就職フェア、FUKUSHI就職フェア、出稽古ツアー、福祉人材確保戦略フォーラムなど多様なプログラムを実施しました。



大学生、若手福祉従事者、福祉法人など、様々な切り口からアプローチを実施し、日本の福祉の未来をつくる若者を獲得し育成するための一貫したプログラムづくりを行った1年となりました。



2016年度の展望

これからの10年を見据え、 社会に求められる福祉人材を輩出していく

1 ジェネラリストの育成・輩出

これからの地域福祉に求められるのはスペシャリストではなく、「ジェネラリスト」であると考えています。

特定の分野に特化した専門家ではなく、総合性を兼ね備えた、多様なニーズに対応できる福祉人材を育成・輩出していくプログラムを提供します。



2 マネジメント人材の育成・輩出

福祉が発展していくためには、福祉法人の組織力が強くなっていくことが求められます。

現在の福祉法人では組織を運営する、マネジメント人材が不足しています。そのため、次世代の経営を担うマネジメント人材を育成・輩出するためのプログラムを提供します。



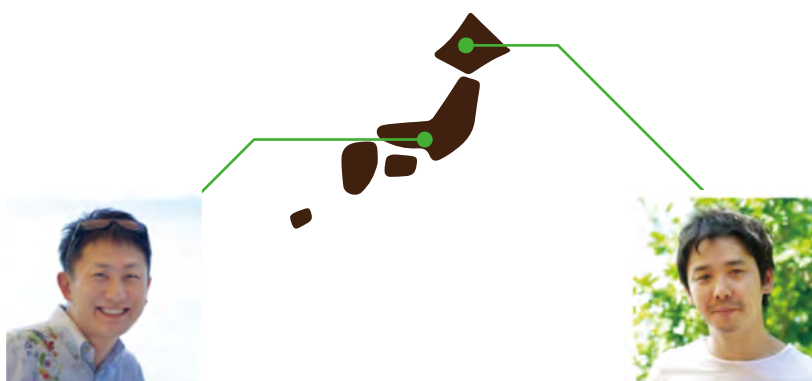
3 新卒採用の活性化

福祉の世界でチャレンジする仲間を増やし続けていきます。

より多くの大学生が福祉の仕事に魅力と憧れを感じてもらえるように、福祉就職フェアをはじめとした、福祉の仕事の魅力発信に力をいれていきます。また、多様な人材が福祉を築き上げていけるように、福祉系学部以外の学生へのアプローチにも取り組んでいきます。



FACE to FUKUSHIからの メッセージ



共同代表 河内 崇典

社会を変える新しい仕事・働き方を

お金を稼ぐためだけでなく、誰かの役に立ち、社会をよくしていくための仕事。それが福祉の仕事です。

私たちはこれからも組織や業界の壁を超えて、社会を変える新しい仕事・働き方を提案していきます。

共同代表 大原 裕介

クリエイティブな福祉に挑戦しよう。

福祉はあらゆる仕事のハブになれる仕事です。福祉×農業、福祉×芸術、福祉×観光、福祉×食…。

多種多様な「福祉」×「○○」があり、それが福祉の可能性の大きさだと思います。そんなクリエイティブな福祉を日本各地につくっていきたいと考えています。

一般社団法人 FACE to FUKUSHI (フェイス トゥー フクシ)

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-3-1 大阪駅前第1ビル6階103号室

☎ 06-4799-0108

✉ info@f2f.or.jp

🌐 <http://f2f.or.jp>

<https://fukushigoto.f2f.or.jp>



メルマガ読者募集中!

<http://f2f.or.jp/member/>



←←←
こちらからも
アクセス可!

アナタとワタシのフクシのアシタ



**FACE to
FUKUSHI**

**日本の“FUKUSHI”を、
世界最高の“welfare”に。**

これからも私たちは、日本の福祉を築き上げる若者を応援するため
福祉人材の発掘・採用・育成に取り組んでいきます。

そのために、私たちは常に協働パートナーを求めています。

各地域でご尽力されている福祉法人の皆様や、
これからの時代に向けて、チャレンジする企業の皆様など、
お気軽にご相談ください。

info@f2f.or.jp